



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2019.2月号

## 平塚の野鳥写真展

平成 31 年 2 月 1 日 (金) ～ 2 月 27 日 (水)

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)  
休館日 2月4、12、18、25、28日  
会場 1階特別展示室



▲ユズリハを食べるヒヨドリ  
(2017年平塚市高村にて撮影)

市内在住の岡根武彦さんより、野鳥の写真が寄贈されました。野鳥の自然な姿が写された素敵な写真ばかりです。岡根さんは野鳥の生活に影響を与えないよう、近づきすぎない、ライトを当てない、追い回さないように心を配って撮影を続けてこられました。その写真からは、野鳥のリラックスした自然な姿を見ることができます。

今回の展示では岡根さんの写真の中から、平塚で見られる野鳥を中心にとっておきの写真を100点ほど選び、展示します。身近な野鳥のかわいらしい素顔を見ることができます。ぜひ足をお運びください。



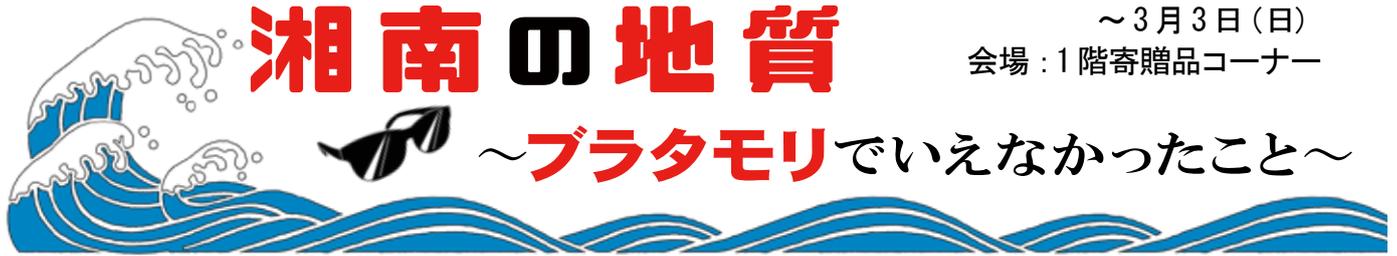
▲バンの親子  
(2017年平塚市高村にて撮影)

### 博物館開館しました!

天井工事のため、8月末より休館しておりましたが、工事が完了し、2月1日より全面的に開館しています。長らくの休館をお詫び申し上げます。

寄贈品コーナー展示

会期：2月1日(金)  
～3月3日(日)  
会場：1階寄贈品コーナー



平塚が位置するいわゆる“湘南”地域の地質は、複数のプレートの働きによる、世界的にみても複雑な成り立ちをしています。

今回の展示では、湘南の大地や海がどのようにして今のような姿になったのかを、NHKのTV番組「ブラタモリ」では十分取り上げられなかった平塚にもスポットを当てつつ、より詳しくご紹介します。



ポスター展示

## 市民とつくる博物館

平塚市博物館では多くの市民の方々が学芸員とともに活動し、新たな地域の魅力を見つけ出しています。

今回の展示では、年間を通して地域の自然と文化を調査・研究する集まりであるワーキンググループや、平塚について総合的に学ぶ平塚学講座受講生の活動内容やその成果について、ポスターでご紹介します。ぜひ皆さんも博物館の活動に参加してみませんか？

会期：

2月8日(金)・12日(火)～14日(木)  
会場：市役所本庁1階 多目的スペース2



望遠鏡で太陽を見せるワーキンググループ「天体観察会」の会員。

ミニ文化祭 神奈川県立秦野曾屋高等学校日本史研究部 制作展示

## 高校生が一から調べた秦野の歴史 ～草山貞胤・湘南馬車鉄道・御旗奉行～

会期：2月1日(金)～3月23日(土) 会場：2階情報コーナー

秦野曾屋高等学校の日本史研究部は、今年で創設から5年目を迎える部活動です。活動は週2回で、興味のある歴史上の人物の調査や古文書の解説、秦野の地域史の掘り起こしを主な活動としています。



今回私たちは、1年間の研究成果を「高校生が一から調べた秦野の歴史～草山貞胤・湘南馬車鉄道・御旗奉行～」と題して展示します。

内容は、江戸末期から明治にかけて報徳思想を学んだ草山貞胤の活動や交流、森徳隣家文書から迫る湘南馬車鉄道の軌跡、秦野市内に残る古文書から明らかとなった御旗奉行の職務内容や役割についてです。是非お越しください。

プラネタリウム一般投影 冬の番組



小惑星リュウグウ 提供：JAXA

# はやぶさ 2 の挑戦

国民的イベントとなった、初代「はやぶさ」の帰還。その後継機「はやぶさ2」が建造され、昨年6月に目的の小惑星リュウグウに到着しました。

「はやぶさ2」は、小惑星表面を動いて調査するロボットたちを4機も搭載し、まるで人が降り立って撮影したような写真が届けられました。今後は、インパクターと呼ばれる爆弾を使って、小惑星に人工的なクレーターを作ります。探査は現在進行形で、驚天動地の画像が続々と届けられています。番組では、「はやぶさ2」のミッションやこれまでに明らかにされた小惑星リュウグウの姿を、臨場感あふれるCGとともに紹介します。

【投影日】2月2日(土)～3月31日(日)の土・日曜日

【時間】午前11時(第2・4土曜日を除く)

午後2時(開場は10分前/途中入場不可)

【観覧料】200円(18歳未満・65歳以上無料)

【定員】70人 【投影時間】約50分

※2月1日より65歳以上の方の年齢確認を行うことになりました。

該当の方は年齢のわかるものをご用意ください。



小型ロボット MINERVA-II 1 が撮影した小惑星表面 提供：JAXA

## 2月のプラネタリウム特別投影

再開館に伴うプラネタリウム投影の再開を受け、特別投影も復活します。星や星座の探し方やその月に見られる天文現象の解説など、星空をたつぷりとお楽しみいただける「星空散歩」、天文の学芸員であった当館館長が投影を行う「館長の星空解説 いつもの星空」、クラシック音楽を聴きながらゆったりと星や宇宙の映像をお楽しみいただく「星空音楽館」……すべて2月に投影があります。一般投影のほか幼児投影も再開しますので、皆さんぜひ見に来ていただければと思います。

※すべて観覧料は200円(18歳未満・65歳以上無料)

2月1日より65歳以上の方の年齢確認を行うことになりました。

該当の方は年齢のわかるものをご用意ください。

※定員70人。

※観覧券は当日午前9時より受付にて販売します。

※投影開始10分前までに3階にお越しください。全席自由。

投影開始後のご入場・途中退場はできません。

※観覧券は1階受付で観覧者全員お揃いのうえでお求めください。

＜幼児投影「ほしみるおじさん」＞

【日 時】第2・第4土曜日 午前11時～(50分間)

【内 容】やわらかいタッチのイラストとともに、地球や宇宙の不思議をおじさん、ウシくんとともに学びましょう。

＜特別投影「星空散歩」＞

【日 時】2月2日(土) 午後3時30分～(50分間)

【内 容】冬の大きな三角や冬のダイヤモンドなど煌びやかな冬の星空をたつぷりとご紹介。

＜特別投影「館長の星空解説 いつもの星空」＞

【日 時】2月3日(日) 午後3時30分～(50分間)

【内 容】この時期に見たくなる星空や星まつりなどをご紹介。

＜特別投影「星空音楽館『白夜の国から』」＞

【日 時】2月10日(日) 午後4時～(50分間)

【内 容】北欧出身の作曲家の楽曲を聴きながら、極北の夜空を眺めます。



Table with columns for date, day, event name, and location. Includes events like '古文書講読会', '天体観察会', '展示解説ボランティア', etc.

2月の休館日：4日、12日、18日、25日、28日

【2月の展示】

内容と期間は1～2頁をご参照ください。

- 企画展 (会場：平塚市博物館1階特別展示室)
「平塚の野鳥写真展」 1頁参照
■奇贈品コーナー展示 (会場：平塚市博物館1階奇贈品コーナー)
「湘南の地質～プラタモリでいえなかったこと～」 2頁参照
■情報コーナー展示 (会場：平塚市博物館2階情報コーナー)
ミニ文化祭「高校生が一から調べた秦野の歴史～草山貞胤・湘南馬車鉄道・御旗奉行」(県立秦野曾屋高校日本史研究部) 2頁参照
■企画展示「市民とつくる博物館」2頁参照(会場：平塚市役所本庁1階多目的スペース)

【2月のプラネタリウム】

投影日時と内容は3頁をご参照ください。

- 定員：70人 観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)
○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
○全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。
○65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください。
☆プラネタリウム一般向け番組「はやぶさ2の挑戦」(所要50分)
☆プラネタリウム特別投影「星空散歩」(所要50分)
☆プラネタリウム特別投影「館長の星空解説 いつもの星空」(所要50分)
☆プラネタリウム特別投影「星空音楽館」(所要50分)
☆プラネタリウム幼児投影「ほしみるおじさん」(所要50分)

Table with columns for date, day, event name, and location. Includes events like '古文書講読会', '天体観察会', '展示解説ボランティア', etc.

☆：プラネタリウム投影日 ○：申込制行事 ◎：参加自由 無印：年間会員制
プ：プラネタリウム一般投影 特：特別展 寄：奇贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

【2月の行事】

- ◎平塚郷土史入門講座「平塚周辺の幕末・明治」
第2回『維新期における平塚周辺の地域情勢』/第3回『自由民権の里 金目』
日時：第2回：2月10日(日)/第3回：2月24日(日)
各回とも午後1時30分～3時 開場は午後1時15分
場所：講堂 定員：50人(先着順) 参加：自由(無料)
◎星を見る会「月と冬の星を見よう」
内容：月に加え煌びやかな冬の1等星や星雲・星団を望遠鏡で観察します。
日時：2月15日(金) 午後7時～8時30分
場所：博物館屋上 参加：自由(無料)
◎天文学入門講座「宇宙図を読む」 第3回『生命の材料の起源』
内容：この宇宙で生命の材料となる元素がどのようにつくられていったのかを解説します。
日時：2月24日(日) 午後3時30分～午後5時 開場は午後3時15分
場所：講堂 定員：50人(先着順) 参加：自由(無料)

あなたと博物館 46巻10号 通算505号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ http://www.hirahaku.jp/